

九州観光推進機構 活動レポート

— 2011年9月号 —

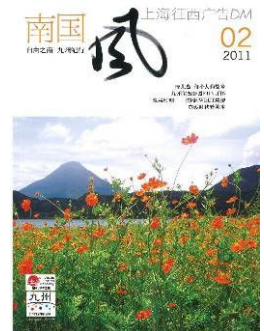
感動がある。物語がある。九州



◆ 8月のトピックス

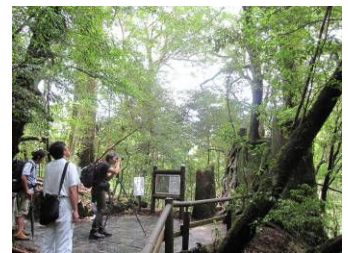
○ 中国・フリーペーパー「南国風」を招請（8月1日～5日：九州各地）

国土交通省九州運輸局との共催で、上海征西広告が中国で発行しているフリーペーパー・九州専門情報誌「南国風」の記者等2名を招請し、「鉄道の旅」をテーマとする取材が佐賀県の武雄温泉、長崎県の西海パールシーリゾート、島原市内など、西九州を中心に行われました。今回の取材内容は8月発行の第2号に掲載されており、中国において鉄道を利用した九州旅行の魅力が伝わることを期待されます。



○ 台湾・メディア「MOOK出版」を招請（8月1日～8月18日：九州各地）

台湾で世界各地の旅行ガイドブックを発行しているMOOK出版から記者、カメラマン各1名を招請し、九州7県の観光地と併せて、新幹線をはじめ「SL人吉」「いさぶろう・しんぺい」「隼人の風」「海幸山幸」「指宿のたまて箱」等の観光列車や西鉄大牟田線、肥薩おれんじ鉄道体験乗車など、18日間の日程で取材が行われました。



今回は、福岡、柳川、太宰府、門司港（以上福岡県）、吉野ヶ里、有田焼、肥前夢街道、祐徳稲荷（同佐賀県）、ハウステンボス、九十九島、長崎、雲仙（同長崎県）、熊本、通潤橋、阿蘇火口、黒川温泉（同熊本県）、日田、湯布院、別府、杵築（同大分県）、高千穂峡、日南海岸、飫肥、青島（同宮崎県）、霧島、指宿、屋久島、鹿児島（同鹿児島県）等を訪問し、多地域にわたる取材となりました。

取材内容は、MOOK出版がこれまで北海道、東京、東北、中部北陸、京阪神で発行した「ぶらぶら遊び」シリーズとして、今年10月発行予定の九州版に掲載される予定です。

○ 福岡空港「九州旅の魅力展2011」に協力（8月2日～30日：福岡市）

福岡空港ビルディング株式会社主催による「九州旅の魅力展2011」の開催において、前年に引き続き、九州の観光素材提供の協力を行いました。

今年は、福岡空港第3ターミナルにおいて、九州各県のポスターとパンフレットの設置とともに、当機構ホームページに掲載のモデルコースのポスターを掲示し、福岡空港を利用するビジネスマンや旅行客に、秋の行楽シーズンの九州周遊モデルコースのPRを行いました。開催期間中、空港利用客が足を止めて見入るなど、九州観光への関心を高めていただく機会となりました。



○ 中国・青島市メディアを招請（8月7日～12日：九州各地）

中国・山東省青島市のメディア（テレビ、ラジオ、新聞）等の8名を招請し、九州各地で取材が行われました。メディア一行は、有田・雲仙・阿蘇・別府・門司など北部九州を代表する観光地を精力的に取材し、独特の景観や文化に強い関心を示されました。



青島と福岡間の直行便のほか、青島と下関間にはフェリーの定期航路もあり、今後、青島市現地での九州の観光情報発信は、九州への観光客誘致増につながることを期待されます。

○ 平成23年度「九州7県合同修学旅行説明会」を開催（8月8日：東京、18日：大阪、19日：岡山）

九州各県・観光連盟と連携して、東京、大阪など大都市圏からの中学校・高校の教職員及び旅行会社修学旅行担当者を対象に「九州7県合同修学旅行説明会」を開催しました。今年度は、九州新幹線鹿児島ルート全線開業を生かした修学旅行誘致のため、昨年の広島に続き、岡山で初めて説明会を開催しました。

東京では73人、大阪93人、岡山32人の参加者があり、特に大阪会場は教職員の参加申し込みが昨年参加者数の倍近くとなっており、「東日本大震災と福島原発事故発生以降、修学旅行の行き先として九州地区への関心が高まっている」との声をいただきました。



○ 中国・旅行会社等を訪問セールス（8月8日～14日：瀋陽市、青島市）

遼寧省瀋陽市及び山東省青島市の現地旅行会社や関係機関等への訪問セールスを行いました。旅行会社からは、九州のツアー商品造成での課題（他地域に比べ料金が割高になることなど）の指摘があり、今後、両地域から九州への観光客誘致を行うための検討に役立つ材料となりました。瀋陽市、青島市ともに九州との間に直行便があることなどから、今後も引き続き、両地域からの観光客誘致を図っていきます。

○ 韓国・旅行会社を訪問セールス（8月9日～11日：ソウル特別市）

東日本震災後の韓国の旅行会社への訪日旅行対策の進捗状況確認と、9月以降の対策の打ち合わせを目的に、ソウル特別市の旅行会社とランド会社への訪問セールスを行いました。各旅行会社からは現状と秋口以降の予約状況を伺い、今後の訪日旅行者の推進について協議を行いました。韓国の旅行会社は、九州向けの航空チャーターツアーの催行など、様々な対策を実施しており、今秋の旅行シーズンを迎え九州旅行商品の販売増が期待されます。

○ 「飛んで！飛んで！九州キャンペーン」実施を発表（8月15日）

「飛んで！飛んで！九州キャンペーン」は、2007年度から毎年実施しており、今年度は、2011年10月1日～2012年3月31日まで行います。キャンペーン期間中は、九州域外在住の方で同一航空会社の国内九州路線を対象運賃で2回以上ご搭乗し、ご応募頂いた方から、抽選で合計510名様に九州への国内線往復航空券をプレゼントします。詳しくは8月15日にニュースリリースしました「飛んで！飛んで！九州キャンペーン」資料をご覧ください。<http://www.welcomekyushu.jp/tonde2011/>



○ タイ「海外旅行博覧会(Thai International Travel Fair 2011)」に出展（8月18日～21日：バンコク市）

バンコク市で年2回（8月及び2月）開催されるタイ最大の一般消費者向けの旅行販売フェア The 9th「Thai International Travel Fair 2011」に出展し、九州の観光PRを行いました。タイ市場での九州の認知度は年々向上しており、今回のフェアでは、来場者に対する具体的な観光地の紹介・PR活動を強化したため、大きな手応えを実感することができました。



来場者からの東日本大震災後の不安・懸念に関する質問はほとんどなく、当フェアでの日本旅行購入者が好調だった前年と比べて96.2%の856名となるなど、タイ市場に回復感が出てきており、今後も更なる観光客誘致を図っていくことにしています。

○ 台湾・テレビ局福岡取材を支援（8月20日～26日：福岡市、北九州市）

台湾のテレビ局TVBSのニュースチャンネルのニュース番組「10点不一樣」の福岡県内取材について、(社)日本観光振興協会から当機構への協力依頼があり、同協会と連携して、取材希望先との連絡調整及び当日アテンド等人的支援を行いました。



TVBSは、台湾で最初に開設された衛星放送チャンネルであり、台湾との直行便がある福岡で現在流行の、かつ台湾の方々の興味を惹きそうなテーマで、日本への観光を促進する報道特集番組を制作するため、王貞治ベースボールミュージアム、LinQ（地元福岡で活動するアイドルグループ）、北九州・工場萌えツアー（洞海湾クルーズ）、福ぶら（産学行政連携のゲームプロジェクトで、ユーザーが好みの観光テーマを選択し、ゲームの進行に合わせて現地を回る仕組み）等の取材が行われました。今回の取材は今年9月中・下旬のニュース番組で放映される予定です。

○ 韓国・済州島オルレと業務協定を締結（8月21日～23日：済州特別自治道）

トレッキング事業の中の新規取り組みとして、「九州オルレ」ブランドを構築するため、済州島を訪問し、社団法人済州オルレと業務協定を締結しました。これは九州各県でのオルレ（ウォーキング）コースを商品化し、新たな九州の魅力として発信していく取り組みであり、今回の訪問では、済州オルレ事務局同行により3つのコースを視察しました。



韓国では、オルレが社会現象になるほど人気があり、多彩な景観を楽しめるコースは「九州オルレ」コース造成に大変参考になるものでした。今後、九州でも魅力あるコースの造成を行い、多くの観光客誘致を行っていきます。

○ 「九州イベント集」を発行（8月26日）

秋の行楽シーズンに向け九州各地で開催される様々なイベント情報（2011年9月～11月）をタイムリーで使い勝手の良い形でまとめた「九州イベント集」を発行しました。同イベント集は、当機構イベントでの配布、当機構の大阪梅田駅ブースでの設置を行い、九州外の方の旅行先としての「九州選択」、「もう一箇所観光」「もう一泊」を促進していきます。



○ シンガポール「海外旅行博覧会(NATAS Holidays 2011)」に出展（8月26日～28日：シンガポール）

シンガポール最大の一般消費者向けの海外旅行博覧会「NATAS HOLIDAYS 2011」に出展し、九州観光PRを行いました。九州への旅行を懸念される方もあり、安全な九州と魅力的な観光地のアピール中心の内容となりました。九州の認知度は、年々高まってきており、FITによる九州旅行を考えている来場者が非常に多く見受けられました。

また、開催終了翌日の29日に行われた併催事業の旅行会社向けの「日本観光説明会及び商談会」に参加し、各旅行会社との連携強化、今後の誘客拡大に向けての課題共有を図ることができました。



○ 大阪府議会府民文化常任委員会が当機構を視察（8月29日：福岡市）

大阪府議会の府民文化常任委員会（委員長：土井 達也氏）13名が当機構の取り組みを調査するため、機構を視察しました。委員会メンバーには、大江事業本部長から当機構設立の経緯、国内修学旅行・インバウンドなどの至近の九州観光の動向、「第三次九州観光戦略」に基づく事業などについて説明を行いました。



大阪府議会府民文化常任委員会からは、関西方面から九州への修学旅行の大幅増、九州各県の豊富な観光資源に大きな関心が寄せられるとともに、機構から九州新幹線鹿児島ルート全線開業を生かした、九州と大阪方面の一層の観光交流促進への力添えを要望しました。

○ 台湾「南九州パンフレット・ポスター」製作を支援（8月31日：台湾）

台湾における南九州の一層の認知度向上を図るため、財団法人みやざき観光コンベンション協会及び社団法人鹿児島県観光連盟が中華航空等と連携して、現地の企画会社に南九州パンフレット10,000部とポスター100部を製作委託し、8月に完成しました。製作では機構が費用の一部を支援することにしており、これらのパンフレット、ポスターは、今年9月下旬～10月下旬に台中と台北の日系百貨店で開催される日本物産展に合わせて行う九州の観光PRで活用する予定です。



○ 九州産業大学で機構職員が講義（4月～8月）

九州産業大学は、2010年度から九州の観光資源、観光産業、観光地の現状・魅力等について、観光行政や実務に携わっている専門家による特別講義を開設しており、大学からの依頼に基づいて、当機構職員が講義を行っているものです。今年度は商学部観光産業学科の約30名の学生に九州観光の魅力や各県の観光等について、全15回のうち9回の講義を行いました。



講義は、実務の体験談やリアルタイムな観光情勢の動き等を織り交ぜた内容で行い、受講生は、通常講義とは違う実務経験者の生の声が聞けるため、真剣な眼差しで聞き入っていました。

全講義終了後、学生から提出されたレポートには、「地元九州の観光地の魅力を改めて認識した」「大学教員の講義と違った新鮮さを感じた」などの記載があるなど、受講生の九州観光への理解促進等で効果がみられることから、今後も、このような講義を通じて、将来の観光産業を担う人材の育成に取り組んでいくことにしています。

○ 世界文化社取材に協力・特集発行（8月）

世界文化社「家庭画報」の特集「九州～旅情あふれる西街道～」の取材を誘致し、6月23日～7月1日の九州6エリアの取材アテンド等で協力しました。特集は8月1日発行の「家庭画報」9月号（18万部発行）に掲載され、美しい大きな写真を使った構成は九州の旅情感で読者に大きな反響がありました。また、通常は行わない家庭画報の西日本新聞広告を実現することができました。

- (主な内容) 熊本：熊本城、阿蘇山、城彩苑、JR特急「あそぼーい！」
大分：玉の湯、安心院葡萄酒工房、市の坐
福岡：糸島の自然食材各種、ホテル日航
鹿児島：マナーハウス重富荘、華蓮、薩摩伝承館、JR観光列車「指宿のたまたま箱」
長崎：大浦天主堂、雲仙ビードロ美術館、海里村上
佐賀：副島硝子工業所、蟹御殿

○ 小学館取材に協力・特集発行（8月）

小学館「BE-PAL」の特集「九州産業遺産とトレッキング」の取材を誘致し、6月14日～17日の、福岡、熊本、大分、宮崎各エリアの取材アテンド等で協力しました。特集は、第1段として8月10日発行の「BE-PAL」9月号（22.3万部）に福岡エリアの八幡製鉄所、田川石炭歴史博物館、忠隈炭鉱ボタ山、田川あをぎり、三菱炭鉱巻上機の産業遺産が掲載され、読者に大きな反響がありました。今後、熊本、大分、宮崎の順に連載される予定であり、佐賀、長崎、鹿児島の取材も計画しています。

○ 海外メディアが九州観光情報を発信（8月）

九州安全、観光のPR等を目的とする海外メディア招請・取材等により、2011年8月に海外メディアから九州の観光地情報が以下のとおり発信されました。

- 【韓国】テレビ・・・KBSなど5社で「済州オルレー九州オルレ間業務提携協定式」を報道
新聞・・・朝鮮日報など15紙で「済州オルレー九州オルレ間業務提携協定式」を報道
- 【中国】テレビ・・・大連電視台生活チャンネルで九州の観光地情報を約25分間紹介
- 【香港】新聞・・・香港経済日報で2日間にわたり、九州の観光地情報を紹介
雑誌・・・香港walkerで九州の観光地情報を紹介
- 【タイ】テレビ・・・「Life on Green」チャンネルなどで延べ6日間、九州の観光地情報を紹介

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 9月以降の主な予定

- ・韓国「ビジット・ジャパン韓国商談会2011釜山」参加（9月1日：釜山広域市）
- ・中国「天津国際観光産業展示会」出展（9月2日～4日：天津市）
- ・中国「（広東）国際旅游産業博覧会（CITE2011）」出展（9月2日～5日：広州市）
- ・シンガポール・メディア招請（9月4日～18日：シンガポール）
- ・中国「ロイヤルカリビアンクルーズ事業説明会・歓迎会」開催（9月5日：福岡市）
- ・シンガポール「海外物産展（Autumn Kyushu Fair 2011）」出展（9月6日～19日：シンガポール）
- ・「日韓交流おまつり」出展（9月25日：ソウル特別市）
- ・台湾・イベント開催に合わせた九州観光PR（9月28日～10月11日：台中市、10月12日～24日：台北市）
- ・集英社取材協力・特集発行（9月）
- ・文芸春秋社取材協力・特集発行（9月）
- ・「来て見て食べて感動！九州観光・物産フェア with東北 2011」開催（10月8日～10日：東京）

- ・シンガポール「平成23年度VJ中央事業(JAPAN TRAVEL & FOOD FAIR 2011)」出展
(10月8日～9日:シンガポール)
- ・「平成24年度上期観光素材説明会・相談会」開催 (10月20日:東京、25日:大阪、11月24日:広島、29日:福岡)
- ・韓国「ビジット・ジャパン九州観光説明会・商談会」開催 (10月20日:ソウル特別市)
- ・台湾・メディア(テレビ番組)招請 (10月22日～27日:九州各地)
- ・香港日本文化協会(Japan Society)イベント活用情報発信 (10月23日:香港)
- ・2011年度「第2回評議員会」開催 (10月26日:福岡市)
- ・鉄道タイアップ「JRエージェント現地研修」実施 (10月27日～28日:天草、阿蘇・高千穂)
- ・2011年度「第2回理事会」開催 (11月10日:福岡市)
- ・「九州各県観光ボランティアガイド連絡協議会代表者会議」開催 (11月18日:福岡市)

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 松尾

TEL : 092-751-2943 E-mail : info@welcomekyushu.jp